

市史研究書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第1号	平成11年	遠山佳治	江戸時代後期における東本願寺派中本寺の添書権と末寺関係～本證寺の『添状留記』の分析を中心に～	90頁	215g	0.5cm	300円	B5縦
		小林賢治	市原稻荷神社蔵『第九大区郵々明細表』について					
		日比野光敏	ある嫁入り風景～戦前の婚儀・覚え書き～					
		川崎みどり・池本正明・斎藤弘之	安祥城址・山崎城址測量調査および出土遺物報告					
		石川由紀	安城市街地におけるヒートアイランド強度の季節特性と人口数との関係について					
		そのほか	平成十一年度 安城市史編さん関係者名簿					
		そのほか	安城市史編さん活動記録					
市史研究 第2号	平成12年		新編安城市史近世・近代の課題において(塚本先生を囲む会記)	142頁	295g	0.8cm	400円	B5縦
		谷口 央	天正期三河国太閤検地の実態～豊臣政権下における三河国の位置付け～					
		鈴木厚子	『木綿と生活』に関する資料報告					
		神取龍生	安城市域出土の打製石器資料					
		緒方清人	安城市の真正クモ類について					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における暑さ・寒さの体感気候の分布					
そのほか	安城市史編さん活動記録							
市史研究 第3号	平成13年	松島周一	鎌倉時代の三河国～分国主・知行国主の変遷を通して～	120頁	260g	0.6cm	400円	B5縦
		曲田浩和	近世後期における榎前村の木綿生活と販売～斎藤五郎兵衛家を分析対象として～					
		笹野康則	オオギサンの巡るムラ～川西の御田扇祭～					
		神谷友和	梵鐘代替品は語る					
		寺本 潔	安城市和泉地区における子どもの遊び空間とその変容					
		小鹿 亨	油ヶ淵の動物プランクトン 甲殻類とワムシ類					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における集中豪雨災害(000911)の気象学的解析					
		そのほか	安城市史編さん関係者名簿					
		そのほか	安城市史編さん活動記録					

市史研究 書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第4号	平成14年	内藤路子	安城市秋葉一件にみる江戸時代の秋葉社	164頁	340g	0.9cm	500円	B5縦
		近藤晴一	『宗門送り状』にみる安城市域の人の移動～結婚・養子縁組・転居・奉公人などの動向					
		鬼頭秀明	安城市尾崎町のからくり人形					
		小林賢治	額田県最後の地方制度改革					
		小鹿 亨	安城市矢作川の動物プランクトン					
		堀田喜久	安城市に分布するイヌケホシダに関する一考察～果たして安城市にミノシダは生育したか？					
		北川博史	安城市における工業集積の形成と変容					
		阿部和俊	安城市の商圈の推移とその要因					
		そのほか	安城市史編さん事業活動の記録					
		そのほか	平成14年度安城市史編さん関係者名簿					
市史研究 第5号	平成15年	岡田洋司	1920-30年代における「日本デンマーク」をめぐる言説(1)	114頁	250g	0.6cm	400円	B5縦
		長屋隆幸	旗本久永家の割元についての一考察					
		塚本学	『愛知県史資料編』18近世4について～反省と批判 資料編のありかた論～					
		曲田浩和	榎前村の御収納米帳について					
		野地恒有	民俗部会の六年間					
		永井邦仁	寺領廃寺跡出土瓦の拓本					
		大和田道雄・石川由紀	東アジアと西ヨーロッパの気候特性と最近の異常気象					
		そのほか	安城市史編さん事業活動の記録					
		そのほか	平成15年度安城市史編さん関係者名簿					

市史研究 書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第6号	平成16年	岡田洋司	1920-30年代における「日本デンマーク」をめぐる言説(2)	152頁	320g	0.8cm	400円	B5縦
		村岡幹生	松平三蔵について～尾張・三河を駆け抜けた武将～					
		水野智之	聚楽第行幸と武家権力～三河本願寺教団への材木京上賦課の検討から～					
		安藤弥	天正年間三河本願寺教団の再興過程～平地御坊体制をめぐって					
		小林賢治	明治初期の郷村社制と地方行政区画～桜井神社を事例として～					
		寺本潔	戦後の教科書・児童書に書かれた「日本デンマーク」					
		小鹿亨	安城市の水田で観察したケブカミジンコ属					
		杉山時雄	安城市における鳥相の変化					
		大和田道雄・石川由紀	安城市における学区単位別気候環境評価について					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
そのほか	平成16年度安城市史編さん関係者名簿							
市史研究 第7号	平成17年	西宮秀紀	古代参河国と犬頭系・白絹	138頁	295g	0.7cm	400円	B5縦
		松島周一	吉良貞家と南北朝初期の尾張・三河					
		宇佐見正史	主穀・園芸複合経営の展開過程1927～1940～旧安城町・伊藤家の農家経営を対					
		曲田浩和	上小川村「諸願書控帳」による基礎的データの作成					
		小鹿亨	安城市のScenedesmus属					
		小鹿登美・小鹿亨	安城市の淡水カメ類～安城市史自然編の調査からの考察～					
		北村和宏	安城市内における中世石造物悉皆調査報告					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成17年度安城市史編さん関係者名簿					

市史研究書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第8号	平成18年	松菌斉	古代・中世の紀行(旅の日記)覚書	112頁	248g	0.6cm	800円	B5縦
		宇佐見正史	一九三〇年代における主穀・園芸・畜産複合経営～旧安城町・林家の農業経営を対象					
		伴野泰弘	明治用水開設前後の資料若干～明治九年内務省への申請から二十二年「秘第九年」上申まで～					
		小鹿登美	Notes on the bats found in Anjo City, Aichi Prefecture, Japan Tomi Ojika Okazaki High-School 愛知県安城市のコウモリたち～『安城市史11 資料編 自然』の調査					
		小鹿亨	安城市大池、および赤松町東隅田川浄化施設で得られた注目すべきミジンコ類					
		永井邦仁	本證寺土壘出土の中世瓦					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成18年度安城市史編さん関係者名簿					
市史研究 第9号	平成19年	村岡幹生	天文年間三河における吉良一族の動向	146頁	299g	0.8cm	700円	B5縦
		緒方清人・金田吉高・杉山時雄・小鹿登美・小鹿亨	安城市の絶滅のおそれのある貴重な動物～安城市版レッドデータブック 動物編(試案)～					
		矢部隆	安城市本證寺の内堀で確認された水生動物、特に外来動物につ					
		堀田喜久	安城市に於けるシダ植物の現状					
		北村和宏	矢作川中流域右岸の条里制遺構～旧愛知県碧海郡矢作町・安城町・桜井村～					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	平成19年度安城市史編さん関係者名簿					

書名	年度	内 容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
市史研究 第10号	平成20年	岡田洋司	農本主義文学者吉地昌一ノート	96頁	203g	0.5cm	600円	B5縦
		村岡幹生	中世三河沿岸地域史の視点—『新編安城市史』からの飛翔—					
		曲田浩和	碧海郡川島村太田左兵衛の為替取組の実態～『為替帳』の分析を通して～					
		北村和宏	遺存地割による本證寺「寺内」の復原と二・三の問題					
		小鹿 亨・吉田綾子	安城市立今池小学校「プールのヤゴ救出大作戦」実践に関わる					
		そのほか	新編安城市史並びに関連刊行物の紹介					
		そのほか	安城市史編さん活動の記録					
		そのほか	『安城市史研究』総目次					